

協議会だより

E-Mail : kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

八王子市民活動協議会

八王子市明神町4-13-10

TEL/FAX : 0426-46-1626

平成17年4月1日 **第2号**

(年4回発行)

3月末日現在の会員数

団体正会員	44 (Δ1)
個人正会員	30 (Δ1)
団体賛助会員	0
個人賛助会員	18 (+2)
協力会員	36 (+1)
合 計	128 (+1)

まもなく総会の開催！
 春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。四月、新しい年度が始まり、協議会でも、五月二十二日(日)の第四回総会に向け、準備を整えております。
 指定管理者制度をはじめ、「協働」という名のもと、行政が大きく変わろうとしています。
 十七年度は協議会として、次の一步を踏み出す年と考えております。協議会の新たな挑戦が八王子の市民活動活性化の原動力となると信じ、活動していきたいと思っております。この総会では理事の改選を行います。より多くの分野の団体から、そして、熱い思いの方々が、理事として、参加くださることを節にお願いたします。新たな知恵と力加え、協議会の明日をとみに創っていきたいと思っております。

イベントの実施報告

役立つ「NPOマネジメント講座」を開催

第1部は八王子市の塚本主幹による指定管理者制度の詳しい解説があり、活発な質疑が行われました。

市では施設毎に個別条例を改定して指定管理者制度へ移行します。参加団体からは福祉施設、市民センターなどへの関心が示されました。この4月には新設される高齢者介護センターと学童保育所に本制度が適用。全国的には外郭団体の指定が多く、NPOとしては他のNPOと組んで指定を受ける工夫が必要と思われます。

第2部はNPO法人著作権協会の富樫理事長から知的財産の解説とキャラクターづくりの演習がありました。役に立つ内容だと好評。とりわけ、独自の著作物は団体の差別化に役立ち、会員と資金の拡大に必要なという富樫さんの主張は印象的でした。

アンケートでは「協働」テーマの希望が多く、今後の参考にします。

なお、当日資料を千円で頒布しています。希望者をご連絡ください。

(3月5日労政会館で実施。参加団体 15)



「第3回お父さんお帰りなさいパーティー」

好評裡に終る

今年で3年目になる「第3回お父さんお帰りなさいパーティー」を3月12日(土)の午後、八王子労政会館で行いました。

第1部では吉永支援センター長の講演に引き続き、前年の参加者で現在市民活動を行っている二人の方の体験報告があり参加者の共感を得ました。

第2部では32団体を8分科会に分け、それぞれ1時間ずつ、2回の活動紹介をしていただきました。参加者は自分の希望する二つの分科会を選んで、説明を聞き、質疑応答で理解を深める事が出来、好評でした。



専門部会の活動状況報告

総務部会 (石井理事)

協議会活動としては年来の課題である会員の拡充に取り組んでまいります。その方策として昨年度に引き続き会員交流会や市民交流会を実施する中で、協議会の意義を広くPRしていきたいと思っております。

また、今年度は協議会の独自事業が増強されるに伴い、事務局機能の強化も逐次図っていききたいし、大変難しい問題ですが事務局開設への動きも推進していきたいと思っております。

支援センター関係では、新年度にスタートする新体制スタッフの皆さんの活動を支援していきます。

個人情報保護法対策講座 開催！

連続7回講座・計14時間

平成17年4月7日より 毎週木曜日開催《予定》

講師：(株)新日鉄ソリューション

シニア・コンサルタント 中村 究 氏

第一回開催：4月7日(木) 午後6:30~8:30

場所：八王子市市民活動支援センター会議室

特典(提供文書類)：1.規定の雛形 2.様式の雛形

3.教育テキスト

受講料：(メール対応 質疑応答 10回付き)

全7回・14時間 { 協議会会員 50,000円
非会員 70,000円

(最低催行10団体)

連絡先 電話・FAX：0426-46-1626

市民事業開発部（吉岡理事）

下記 3 つの事業展開を諮ります。各事業担当部員への事務担当費、コンサルタント料、企画料の支払いを実施するなど協議会収益事業を展開し、自立自営を目指していく部門です。

1. 社会起業業務・社会起業家育成講座、支援プロジェクト、人材バンク（コンサルタント派遣）
2. 協働推進業務・企業調査、勉強会・研修（部員対象）
3. 情報収集業務・行政施策・法対策講座、調査など市民活動事業開発、育成、推進を担う部門です。

データ部会（関谷理事）

データベース部会は、昨年度に引き続いて、八王子市内の市民活動団体情報を広く集め、データベース登録作業を行います。

また、今年度は、個人の情報として、市民活動への貢献をしていただける、特技や専門分野に秀でた方の情報も集め、データベース化しようと思います。

相談部会、啓発部会との連携をはかり、それぞれの部会で、有効活用できるデータベースづくりを進めていきます。

会員からのお便り

「犬の供、今日はどこまで行くのやら！」センターの紹介で始めた犬の散歩も半年が経ちました。

一人暮らしの婦人(78歳)の大事な家族のアミちゃん(7歳)です。私達はいつも夫婦で行動していますので、訪問先では安心して心を開いて語ってくださいます。犬はすっかり懐いて玄関を開けると直ぐ喜んで飛びついてきます。犬の喜びは飼い主の喜びへと倍増し、周囲が明るく輝きます。

「今まで笑うこともなかったけれど久しぶりに笑った。」と飼い主の喜ぶ顔が印象的でボランティアの醍醐味に浸る至福の時です。

人間好きのアミは、散歩で出会う犬は避けて行きます。信号の青、赤、は勿論、「あっち、こっち」の命令も理解し、横断歩道や踏切は全力で走り抜けます。犬に教えられることもあります。私達は他にもボランティアに参加していますが、全て社会に対して万分の一でも恩返しをと思い、健康第一、絶対無事故を合言葉に今後も更に頑張ります。(K・O)



市民活動協議会への直接的な話ではないが、最近センターに行く機会が少ないが、印象として以前に比べてラックにある案内物が固定的で入替わりが少ないような気がする。もっと積極的にセンターからの働きかけが必要なのは！。

室内への出入りに相互の「挨拶」が少なく、「仕草」などででのやり取りにも少なさを感じる。退出する際にも、相互に「感謝」の一言があつてこそ、そこに日常の生活態度が表れる。

声を出すことは、環境によって育つ子供、若者に、自然とよい環境を与える。まず率先すべき大人にその「言葉」「態度」がなければ、子供たちへよい影響を及ぼすことができない。

センターは単なる活動の場だけではなく、日頃周辺で欠落しているマナーの確認の場、その他としても機能すべきだと思う。(A・K)



啓発部会（大森理事）

支援センター受託事業と協議会独自事業の相関性を活かし効果的な啓発活動を行います。

- ① アクティブ市民塾の充実を図るとともに、分野別フォーラムを開催し市民活動の連携を推進します。
- ② 市民活動に係わる人材の育成を目的とした多様な企画を実施し、多分野にわたる市民活動の活性化を推進します。
- ③ 市民活動入門講座及びNPOマネジメント講座のテーマを「協働」とし行政及びNPO間の協働を推進します。
- ④ 市職員研修を継続して行い、協働推進の基盤づくりをします。

広報部会（梅本理事）

市民活動支援センターの運営も次第に活発になってきました。それに伴い支援センターと協議会のホームページへの期待、希望も寄せられるようになりました。時には、情報が遅いという苦情もあります。そのような、ご意見やご要望をいただけることは、それだけよく見ていただいているのですからとてもうれしいことです。新年度は、ホームページの内容を充実し、よくなったといわれるようにしたいと思います。できれば、レイアウトも変えてデザインもよくしたいと思います。今後もぜひご意見、ご助言を下さいますようよろしくお願いいたします。

事務局からのお知らせ

4月1日から、協議会事務局長及びスタッフが代わります。

竹田さん、福田さん、佐藤さん、小川さん、澤田さんありがとうございました。

新たに入りました〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、これからもよろしくお願いいたします。

センターのカラーコピーが格安でご利用できます。

会員の皆様には、協議会で助成しますので、ご利用の際は、センター職員へ「会員」である旨伝えてください。一面あたりの利用料金は以下の通りです。

**カラーコピーは、
B4以下 35円、A3 40円
白黒コピーは、8円で利用できます。**

◆ 各部会の部員募集！

協議会では、専門部会を設けてそれぞれが活動しております。紙面に紹介しました部会の活動状況などを参考にされ、部員として活動のお手伝いをしてみませんか。